



想いのこもった手作りの認知症マフは
どれも手に取りたくなる素敵なデザイン

手芸サークル「きらく」さんが心を込めて作った 『認知症マフ』

『認知症マフ』とは、円筒状のニット小物で、手を通してニットの内外に付けられたアクセサリを触ることで、認知症の人が安らいだ気分になると言われています。

今回は、長岡崇徳大学を通じて、長岡中央総合病院に寄付されました。